

教科	保健体育						
科目	保健Ⅰ	単位数	1	単位	履修年次	1	年次～
使用教科書	現代高等保健体育（大修館）						
副教材等	現代高等保健体育 ノート（大修館）						

1 学習の目標

現代社会と健康や安全な社会生活について自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決を目指した活動を通して健康に向けて思考を判断する能力を育てる。

2 指導の重点

- ①健康の考え方について理解できるようにする。
- ②現代社会と健康について、課題を発見し、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し、判断することができるようにする。
- ③安全な社会生活について理解を深めるとともに、応急手当のスキルを身に付けさせるようにする。
- ④安全に関する原則や概念に着目して危険の予測やその回避の方法を考え、それらを表現できるようにする。
- ⑤応急手当が傷害や疾病の悪化を軽減することを学習する。

3 学習計画

学期	単元名	教材	学習内容(指導内容)	時間	評価方法
前期	現代社会と健康	教科書 ノート	現代社会と健康について、自他や社会の課題を発見し、その解決を目指した学習をします。	18	考査の結果や課題の提出等を考慮しながら、下記の3観点について総合的に評価する
後期	安全な社会生活	教科書 ノート	安全な社会生活について理解を深めるとともに応急手当、安全に関する原則や概念に着目した学習をします。	17	考査の結果や課題の提出等を考慮しながら、下記の3観点について総合的に評価する
計				35	(50分授業)

#### 4 課題・提出物等

授業プリント、課題プリント、ノート提出

#### 5 評価規準と評価方法

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技術を身に付けている。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断しているとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力のある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている。
<p>評価基準</p> <p>考査の「知識・技能」の</p> <p>得点率の70%以上・・・A</p> <p>得点率の40%以上・・・B</p> <p>得点率の40%未満・・・C</p>	<p>評価基準</p> <p>課題の解決のための計画を考えてプレゼンできる。考査の「思考・判断・表現」の</p> <p>得点率が70%以上・・・A (十分満足できる)</p> <p>得点率が40%以上・・・B (概ね満足できる)</p> <p>得点率が40%未満・・・C (努力を要する)</p>	<p>評価基準</p> <p>提出物の内容やプレゼン資料の作成、授業中の発言が</p> <p>十分満足できる・・・A</p> <p>概ね満足できる・・・B</p> <p>努力を要する・・・C</p>

#### 6 担当者からの一言

自らの生活を振り返り、生活習慣病の予防のために調和のとれた生活を実践できるように学習しましょう。